

平成 28 年 7 月定例会

教育委員会定例会会議録

書記 菊池 亮

書記 工藤 貴裕

塩竈市教育委員会定例会会議録

◆日 時 平成 28 年 7 月 29 日（金） 午後 1 時 30 分～午後 2 時 48 分

◆場 所 壺番館 3 階共用会議室

◆出席委員

教 育 長	高橋 睦麿	教育長職務代理者	柴田 仁市郎
委 員	池野 暢子	委 員	山田 達磨

◆欠席委員

委 員 太田 忍

◆事務局

教育総務課長	渡辺 常幸	学校教育課長	遠山 勝治
市民交流センター館長	伊東 英二	教育総務課総務係長	菊池 亮
教育総務課主事	工藤 貴裕		

◆定例会次第

- 1 開会
- 2 前回会議録承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長報告
 - ① 本市の教育活動の状況について
- 5 教育部長報告
 - ① 塩竈市震災復興計画の関連事業等について
 - ② 放射線、放射能測定の結果について
- 6 議案
 - ① 議案第 13 号 平成 29 年度塩竈市義務教育諸学校使用教科用図書の採択について【秘密会】
- 7 閉会

1 開会

午後1時30分

2 前回会議録委員の署名

山田委員から報告、承認

3 会議録署名委員の指名

柴田委員と池野委員を指名

4 教育長報告

(1) 高橋教育長から、以下のことについて報告

① 本市の教育活動の状況について

[主な質疑]

- ・ 池野委員 ヤングカレッジというのは何歳から何歳までが対象となるのか。
- ・ 高橋教育長 元々は青年層を対象としており、30歳くらいまでを対象としていたが、現在では40歳まで対象となっている。
- ・ 池野委員 対象の年代の方々は仕事等があり、日中に受講することは難しいのではないかと。
- ・ 高橋教育長 昔は学ぶ機会が限られていたことから、受講者も多くいたが、現在は学ぶ場や機会が多くあることから、受講者は減少している。
- ・ 柴田委員 不登校問題について、教育委員会として助けてあげられることと、どうしても踏込めないところがあると思うが、どこまで対応できるかの検証はしているのか。
- ・ 高橋教育長 難しい問題ではあるが、その中で非常に効果を得ているのがスクールソーシャルワーカーである。スクールソーシャルワーカーは直接家庭訪問もできるし、不登校生徒の両親と上手くコミュニケーションを図りながら人間関係を作り、家庭の中に入りながら不登校生徒へ働きかけをしている。また、スクールソーシャルワーカーの先生は元校長先生ということもあり、豊富な経験を活かしながら、担任の先生に対してもアドバイス等をしているところである。また、各学校の先生方が大変な努力をして不登校問題に対応しており、徐々に改善に向かうと考えている。さらには、不登校児童生徒ヒアリングを7月におこなったが、長期休み明けに不登校が増える傾向があることから、今度は9月か10月頃に再度、不登校児童生徒ヒアリングをおこなうことを考えている。

5 教育部長報告

(1) 渡辺教育総務課長から、以下のことについて報告

- ① 塩竈市震災復興計画の関連事業について
- ② 放射線、放射能測定の結果について

[主な質疑]

- ・ 柴田委員 放射能測定について、過去に基準値を超えたことはあるのか。
- ・ 渡辺教育総務課長 この事業は震災から半年後に始めた事業であるが、事業開始以降、基準値を超えたことはない。

6 議案

(1) 遠山学校教育課長から、以下のことについて報告

- ① 議案第 13 号 平成 29 年度塩竈市立義務教育諸学校使用教科用図書の採択について【秘密会】

(委員全員異議なし) 原案のとおり可決

[主な質疑]

なし

8 閉会 午後 3 時 58 分

《会議録署名委員》

1 番委員

(柴田委員)

3 番委員

(池野委員)